

豊岡スマートコミュニティ推進機構 (TSC) の取組みについて

豊岡スマートコミュニティ推進機構とは?



組織について 豊岡スマートコミュニティ推進機構(TSC)

2020年5月に豊岡市と一般社団法人トヨタモビリティ基金(TMF)が設立 2024年4月より豊岡市と但馬信用金庫による地域主体の運営へ移行

※TMFは2024年度以降も各プロジェクトごとのかかわりを継続。

めざす姿

適切なデジタル技術を用い、生活の心地よさを高めつつ、人々が多様性を認め、 フラットでスマートにつながるコミュニティを構築することにより、 住む人、訪れる人にとっての豊岡市の価値を高め、地域の持続可能性を向上させる

現在の体制

代表理事 豊岡市長 門間 雄司 理

但馬信用金庫専務理事 宮垣 健生氏

株式会社New Stories 太田 直樹 氏【有識者】

豊岡市副市長 土生田 哉

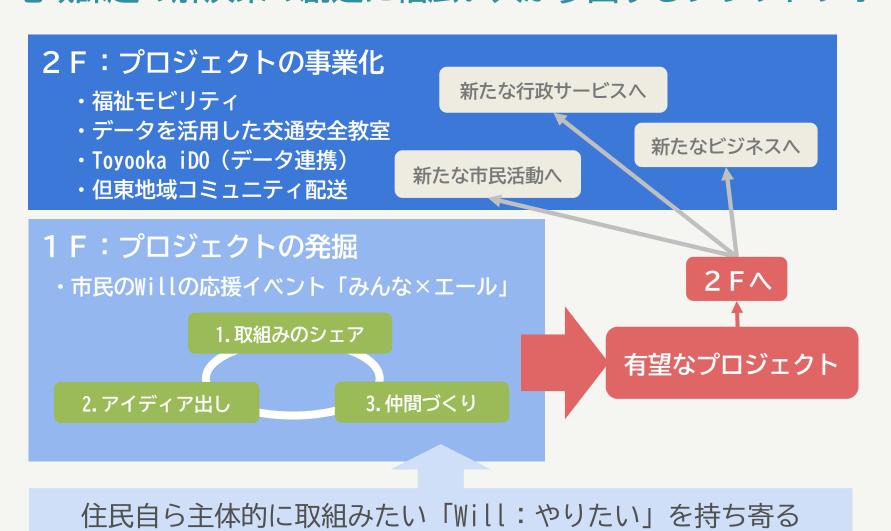
監 事 生駒法律事務所 野崎 奈央子 氏

賛助会員 (一社)トヨタモビリティ基金/スタニング株式会社/ 東京海上日動火災保険(株)

取組概要



地域課題の解決策の創造に幅広い人が参画するプラットフォーム



取組概要



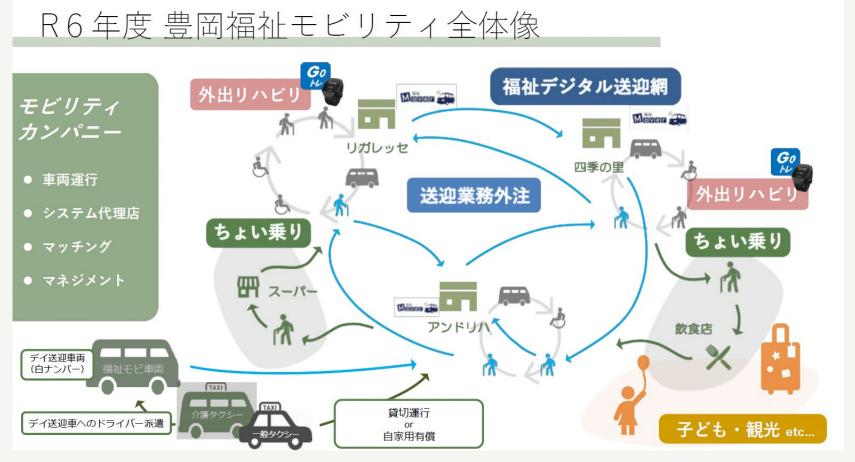
現在推進中の取組み

- ・みんな×エール
- ・福祉モビリティプロジェクト
- ・交通安全教室プロジェクト
- ・Toyooka iDO (データ連携) プロジェクト
- ・但東地域コミュニティ配送プロジェクト
- ・城崎地域福祉車両プロジェクト

取組事例(1) 福祉モビリティ



福祉施設送迎車両の空き座席を活用し、当日は福祉施設を利用しない利用者を、 他の利用者の施設送迎のついでにスーパーや飲食店、病院など別の目的地に送迎したり、 デイサービスの前後に食事や買い物ができる施設へ送迎することにより外出リハビリを促す取組み。



実施主体

一般社団法人 新しいひろば

導入サポート

株式会社アンズケア (市内福祉事業者)

支援 TSC

取組事例② Toyooka iDO (データ連携)



豊岡での生活を便利にする情報を、みんなで入力・共有できる市民向けWebアプリ。 現在は、子育て情報を中心に掲載しているが、他分野への展開などiDOを起点に様々な情報との 連携やさらなる価値の創出をめざす。データ連携基盤FIWAREのテスト環境を使用。



実施主体 TSC

サポート 豊岡市DX・行財政改革推進課 こども未来課等

投稿方法はどちらかで! ※今は掲載無料です

iDOの「情報提供」ボタン から入力して送信



LINEオープンチャットに 画像と情報を投稿



第6巻2回 匿名表示で 参加できます 画像を投稿 🔂 すればOK👌

Toyooka iDOとは?

豊岡の子育て・地域イベント情報が集まる、WEBサービスです スマホでカンタンに見られて、登録・インストール不要!

豊岡スマートコミュニティ推進機構 (TSC)

お問い合わせはiDOのお問い合わせページから